

## アーシュラー関連行事に伴う注意喚起について（6月22日）

（ポイント）

- バーレーン政府は、例年同様、今月25日（木）及び26日（金）を、シーア派の宗教行事「アーシュラー」に伴う休日とすることを発表しました（26日が金曜日のため28日（日）が振替休日）。
- 当地では、同期間を中心とした夜間、マナーマ地区中心街（マナーマスーク等）やシーア派地区等において、関連行事の開催が見込まれ、同行事に伴う混雑や交通規制に伴う交通渋滞等が予想されます。
- 本年3月頃から、一部シーア派地区において火炎瓶等を使用した過激なデモ活動等が散見され、治安当局がデモ等に関連した複数の者を逮捕しているところ、シーア派の重要行事であるアーシュラーにおいても、偶発的なトラブル等が発生する可能性は否定しきれません。  
バーレーンに滞在されている方におかれましては、これら背景事情を踏まえた上、宗教行事で多数が集まる場所には近づかない等、自身の安全を優先した行動を心掛けて下さい。